

謹賀新年  
2020



PHOTO :



## 網走商工会議所

会 頭 北 村 讓 二

あばしり  
商工会議所



会 議 所 ニ ュ ー ス

〒093-0013  
北海道網走市南3条西3丁目  
TEL 0152(43)3031  
FAX 0152(43)6615

令和2年1月1日  
No. 290

ホームページアドレス  
<https://www.a-cci.or.jp>  
facebook アドレス  
<https://www.facebook.com/abashircci>

### ◆令和2年 年頭挨拶

輝かしい令和2年の新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は新天皇の御即位により平成から令和の新しい時代の幕開けとなりました。日本では初めてのラグビーワールドカップが開催され大いに盛り上がりを見せ、網走市におきましても日本代表・フィジー代表チームが直前合宿で訪れるなど、市民との交流が図られました。

また、11月の臨時議員総会において引き続き会頭職をお引き受けることとなりました。将来を見据え、副会頭は大幅に若返りを図り、新たな視点で今後の網走商工会議所運営にあたっていくこととなります。

商工会議所の使命は、地域経済活動の活発化を通じ、会員企業や地域が繁栄する環境づくりにあります。

会員企業の支持があつてこそ「信頼される商工会議所」につながるものであり、伴走型支援を軸に誠心誠意努めて参りたいと考えております。

10月には消費税が増税され、同時に軽減税率制度の運用も始まりました。

中小・小規模事業者にとっては負担の大きなものとなっております。きめ細やかな支援をしていかなければなりません。

空港の一括民間委託においては運営権者が選定され、新たな地方空港のあるべき姿について大いに期待が寄せられるところではありますが、依然として地域の課題としてのJ.R問題も継続している中で、道路等も含め二次交通網の整備を行い、地域活性化への取組みをしていかなければなりません。

また、今後の人口減少社会を踏まえ、地場産業の振興、新産業の育成、交流（関係）人口の拡大など人口の増加につながる取り組み、支援を集中的に行つていかなければなりません。UIターン情報の提供や昨年網走に開局した「FMあばしり」を活用し企業のPR及び人材確保に向けた事業も現在すすめていただいているところです。

中心市街地においては市役所庁舎の建設等の機会を好機と捉え、賑わいづくりにつながるよう関係機関とも連携し、取り組みを進めていかなければなりません。

本年も、網走経済の活性化に向けて全力で邁進して参ります。「信頼される商工会議所」づくりに対し、皆様方の一層のご理解ご協力を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。

本年が皆様にとりまして実り多い輝かしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

# 令和2年 新春に寄せて

網走市長 水谷 洋一



新年明けましておめでとうございます。

網走商工会議所の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

30年余り続いた「平成」から「令和」という新たな時代を迎え、誰もが安心して暮らせる平和で希望に満ちた時代になることを願っております。

昨年を振り返りますと、市内初のコミュニティ放送局「FMあばしり」が2月に開局され、災害発生時等に市民の皆さんへラジオを通じて緊急情報をお届けする仕組みを整備しました。

また、懸案となっていた市庁舎の建替えについては、検討委員会を設置して、建設場所の適地選定や基本

構想案の作成を諮問し、今後の庁舎建設に向けた設計の着手を目指すこととしました。

観光の面では、管内で初となる「SEA TO SUMMIT」を開催し、網走市と小清水町を舞台に自然と親しみながら、様々なアウトドアスポーツを楽しむイベントに道内外から多くの皆様に参加をいただきました。

これを機に、地域が有する多彩な観光資源を活用して、新たなアドベンチャーリズムが推進されていくことを期待しております。

地域医療については、斜網地域の4町と連携し、地域の医療体制の維持、充実を図るとともに、市内の開業医の誘致を進め、住民の安全・安心の確保に向けて具体的に取り組んでまいります。

さて、昨年は、オリンピック、サッカーと並び世界の三大スポーツイベントといわれるラグビーワールドカップがアジアで初めて日本で開催され、世界トップレベルの熱戦に大きな注目が集まりました。

この大会に当たり、当市は、フィジー代表チームの公認キャンプ地に選ばれ、また、日本代表の事前キャ

ンプも行われたことで、市内外から大勢の方々が観戦に訪れましたが、これらのことが、今後のスポーツ合宿や来網者の増加に繋がっていくことを期待しているところです。

今年には東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。当市は、オーストラリアと韓国のホストタウンに登録され、代表選手の合宿や文化交流などに取り組んでいくこととしております。

加えて、マラソン・競歩競技が札幌で実施されることから、ホストタウン国以外の選手の皆さんに合宿地としてご利用いただけるよう努め、パラリンピック種目についても合わせて誘致を進めてまいりたいと考えます。

当市のスポーツ合宿は、恵まれた自然環境に加え、食や宿、練習設備など、商工会議所の皆様をはじめ、関係の皆様のご協力をいただいております。今後とも、なお一層のご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

新しい年が皆さんにとりまして、明るく希望に満ちた年となりますよう心からお祈り申し上げます、ご挨拶といたします。

# ラグビーワールドカップ 2019 が終わって

網走市ラグビーフットボール協会  
会長 大林 晃



ラグビーワールドカップ2019日本大会は、日本代表のベスト8進出という快挙もあり、日本全体がラグビーフィーバーに包まれる中、南アフリカの優勝で幕を閉じました。つい半年前には、ワールドカップやラグビーについて興味を持っている方はほんの少数だったと思います。が、今や最も人気のスポーツとなっています。

網走では、ご承知の通り日本代表の事前キャンプが8月17日から28日まで、フィジー代表の公認キャンプが9月13日から18日まで行われました。当協会では、周知活動として、流水まつり等でのPRブースの設置、応援バツジの配布、応援Tシャツの子どもたちへの無料配布と一般への販売、夏祭りでのフィジーブー

スにおいて、フィジー料理とフィジービールを販売、市内小中学校の児童生徒による、日本とフィジーへの応援メッセージの寄せ書きフラッグの作成等を行いました。

周知活動は当初考えていたよりも規制事項も多くありましたが、その中でも様々な方のご協力の下、活動することができました。特にニポネが日本代表とフィジー代表のユニフォームを着て宣伝していただいたことは大きな力となったと思います。そのような皆様のお力もあり、日本代表のキャンプでは1000人を超える観客数の日もあり、これは歴代の日本代表の練習見学としては最も多い数であると伺いました。多くの市民の皆様が関心を持って下さったお陰と感謝申し上げます。最後に、今回ご協力をいただいた皆様へ心からお礼を申し上げます。報告といたします。



◆網走商工会議所役員議員のご紹介

 副会頭 <b>杉本 匡規</b> (株)スギセン 代表取締役	 副会頭 <b>新谷 光一</b> (株)新谷商店 代表取締役社長	 副会頭 <b>寺中 賢武</b> 寺中建設(株) 代表取締役社長	 会 頭 <b>北村 讓二</b> (株)北村鉄工所 代表取締役社長	<p style="text-align: center;"><b>賀 正</b></p> <p style="text-align: center;"><b>2020</b></p> <p style="text-align: center;">今年もよろしく お願い申し上げます</p>
 常議員 <b>根田 俊昭</b> (株)マルキ子 代表取締役社長	 常議員 <b>本間 弘哉</b> (株)木下鉄工所 代表取締役	 常議員 <b>松田 和夫</b> 松田久太郎量店 事業主	 専務理事 <b>白濱 敏</b> 網走商工会議所	 副会頭 <b>小澤 友基隆</b> 網走バス(株) 代表取締役社長
 常議員 <b>千坂 寿一</b> 北見食品工業(株) 代表取締役専務	 常議員 <b>前元 政芳</b> ダスキン網走(有)オオニシ 代表取締役	 常議員 <b>笈田 寿一</b> (株)大東建設 代表取締役	 常議員 <b>鈴木 秀幸</b> (有)ジアス 代表取締役	 常議員 <b>轉 石 洋輔</b> (株)力ネカク轉石 代表取締役社長
 常議員 <b>大谷 義則</b> (有)大谷蒲鉾店 代表取締役	 常議員 <b>倉 信一郎</b> 倉繁醸造(株) 取締役社長	 常議員 <b>小玉 晃</b> (有)小玉建設 代表取締役社長	 常議員 <b>山本 昌廣</b> (株)山本電子工業 代表取締役	 常議員 <b>高田 巧</b> (株)高田メンテナンス 代表取締役
 常議員 <b>嘉多山 知宏</b> (株)嘉多山カルシウム工社 取締役社長	 常議員 <b>鷺田 剛秀</b> 網走交通(株) 取締役社長	 常議員 <b>田中 勝則</b> (株)タナカ 代表取締役	 常議員 <b>中戸川 公</b> (株)北洋銀行網走支店 支店長	 常議員 <b>水谷 彰宏</b> (株)北海道銀行網走支店 支店長
 監 事 <b>川瀬 敏朗</b> 弁護士法人オホーツク北斗 代表社員	 監 事 <b>小野寺 寛幸</b> 網走信用金庫 常務理事	 監 事 <b>石倉 輝一郎</b> 税理士法人シー・エス・エス会計 所長・代表社員	 常議員 <b>藤原 孝一</b> (有)藤原工産 代表取締役	 常議員 <b>古谷 重雄</b> (株)ムラコシ 代表取締役社長
 議 員 <b>松木 一則</b> (有)松木商店 代表取締役	 議 員 <b>石川 信弘</b> (株)石川建設 代表取締役	 議 員 <b>土屋 善治郎</b> 土屋工業(株) 取締役社長	 議 員 <b>佐々木 英之</b> (株)網走広報社 会長	 議 員 <b>兼子 嘉夫</b> (株)兼子 代表取締役

 <p>議員 松下 伸次 ㈱能取湖莊 代表取締役</p>	 <p>議員 中山 寿一 ㈱写真工芸社 代表取締役社長</p>	 <p>議員 塩川 顕児 塩川建設㈱ 代表取締役</p>	 <p>議員 丸田 朗 ㈱丸田組 常務取締役</p>	 <p>議員 松尾 富彦 松尾鉄工㈱ 代表取締役</p>
 <p>議員 小島 隆義 ㈱クリーンスター 代表取締役</p>	 <p>議員 鴻巣 直樹 ㈱三光 代表取締役社長</p>	 <p>議員 山崎 聡 ㈱北斗建設 代表取締役</p>	 <p>議員 船木 久美 ㈱タイハツ販売網走 代表取締役</p>	 <p>議員 中村 信 ㈱そうけん 代表取締役会長</p>
 <p>議員 中山 寿恵 網走工業㈱ 代表取締役</p>	 <p>議員 佐古 桂尉次 ㈱夏見建設 代表取締役</p>	 <p>議員 池端 慎司 池端工業㈱ 代表取締役</p>	 <p>議員 田中 雄一 網走中央商店街振興組合 理事長</p>	 <p>議員 本田 俊之 本田菓子舗 事業主</p>
 <p>議員 益村 公人 益村測量設計㈱ 代表取締役社長</p>	 <p>議員 飛澤 隆洋 ㈱飛澤金属工業 代表取締役社長</p>	 <p>議員 井戸 雅規 ㈱井戸商店 代表取締役</p>	 <p>議員 前田 敏行 ㈱高田太郎商店 代表取締役</p>	 <p>議員 林 和子 ㈱林屋 網走セントラルホテル 代表取締役社長</p>
 <p>議員 宮川 穰 同和食品㈱ 専務取締役</p>	 <p>議員 添田 伸 ㈱ソエグ塗装工業 代表取締役</p>	 <p>議員 石川 玲司 税理士法人みらいパートナーズ会計 監査部長</p>	 <p>議員 早水 誠 ㈱早水組 代表取締役社長</p>	 <p>議員 小堀 剛 ㈱道環 代表取締役</p>
 <p>議員 高橋 晃 道東観光開発㈱ 代表取締役社長</p>	 <p>議員 酒井 泰朋 北網運輸㈱ 代表取締役社長</p>	 <p>議員 木村 乃 ㈱木村写真館 代表取締役</p>	 <p>議員 渥美 達矢 ㈱デンソー網走テストセンター 取締役</p>	 <p>議員 八巻 昭一 ㈱日専連オホーツク網走 代表取締役</p>
 <p>議員 吉田 純也 ㈱ロード工業 代表取締役</p>	 <p>議員 伊藤 亮人 千里堂㈱ 代表取締役</p>	 <p>議員 加藤 典幸 ㈱アスクワン 代表取締役</p>	 <p>議員 大庭 幹則 ㈱大成印刷 代表取締役</p>	 <p>議員 松山 茂 ㈱エムエスワン 代表取締役</p>



一般社団法人  
網走青年会議所  
第69代理事長  
しんたに まさき  
新谷 正樹 さん

## スマートシティ網走 の創造に向けて

新年あけましておめでとうございます。平素より、当会議所の運動にご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。本年は、「ひとに感動をまちをスマートに、感動溢れるスマートシティ網走の創造」を基本理念とし、「まちのど真ん中に網走JCあり」という気概をもって、運動を進めてまいります。

### ICTの活用による地域再興

日本でも5G（第5世代移動通信システム）の商用化が開始される2020年、私たちの身の回りのモノがインターネットにつながる大きな変化の時代を迎えます。単に通信速度が速くなるだけでなく、Society 5.0時代の基盤となるインフラとして、人口減少や少子高齢化に起因する様々な社会課題の解決が期待されています。遠隔診療や救急医療、自動運転、

建機の遠隔操縦、ロボットの活用等、実証実験が進んでいます。

政府は、Society 5.0を掲げ、省庁を横断してICT（情報通信技術）を活用して課題を解決していく姿勢を鮮明にしています。

また、民間ではNTTドコモは2018年2月から、5Gのオープンパートナーを募集し、企業や自治体と共に社会課題を解決する取り組みを進めるなど、官民の総力あげて、地域課題解決にテクノロジーを活用しています。網走市においても、人口減少、少子高齢化による担い手不足、産業分野での更なる生産性の向上、インフラの老朽化、医者不足、既存の交通網の維持、大都市との教育格差等、様々な課題が顕著です。今こそ、テクノロジーの力を駆使して課題解決に取り組むべきです。ICTの活用による課題解決によって、私たちは今こそ先駆けの精神で地域再興の端緒を開いてまいります。

### 青少年の育成

「百俵の米も食べばたちまちなくなるが、教育にあてれば明日の一万、百万俵となる」米百俵の精神。長岡藩士小林虎三郎の言葉です。テクノロジーの進化により、社会の変化が著しい中で、本年教育改革がスタートし、学校教育が

大きく変化します。学校教育では、2020年に小学校で、21年に中学校で、22年に高校で、新学習指導要領が導入され、アクティブラーニングの導入や、小学3・4年生での外国語活動、5・6年生での英語の教科化、また小学校でのプログラミング的思考を養う教育が行われます。

教育は、家庭、学校、地域のバランスが重要であり、学校任せの教育などあり得ません。今後10年〜20年で、49%の職業がAIや機械に代替される可能性があるとの指摘もあり、子供たちが変化の激しい時代を逞しく生き抜くための教育を考え、学校教育や家庭教育を補完する事業を展開します。

### 防災一備えよ常に

2018年9月に発生した胆振東部地震による大規模な停電の際、日頃からの備えと連絡調整が必要不可欠と痛感し、2019年10月、網走市、網走市社会福祉協議会、網走JCは三者で災害に関する協定を締結しました。締結後の初年度となる2020年は、日頃から具体的にどのような備えをしていくか、しっかりと三者で議論し不測の事態に備えていきます。日本青年会議所や北海道地区協議会でも、災害に対する委員会が常設されており、またJC OBで

ある先輩諸兄が、北海道庁や北海道社協と連携し災害に対処していくため、北海道災害対策協議会を2017年に発足させるなど、JCは全国に縦・横の強力なネットワークが存在します。現に十勝清水の豪雨災害や胆振東部地震後の復興・復旧のために現地で活動している実績もあり、JCならではのノウハウやネットワークを活かしておけるつながりを強化していきます。

### 青団連・まちのイベントへの参加・参画

2005年の発足から、15年が経過した網走青年団体連合会。これまで秋祭り、春かに合戦、サマーイルミネーション、海と大地の収穫祭など、各団体の強みを活かして、まちづくりを行ってきました。しかし、人員不足や加盟団体の減少など、担い手不足が顕著です。子供たちの笑顔のために、まちづくりを行っている青団連の事業をはじめ、その他まちのイベントに積極的に参加・参画していきます。すべては、ひとを感動させるために、カッコいい親父の背中を見せたいきます。

青年らしく挑戦してまいりますので、1年間宜しくお願いたします。

# 網走市における『景気動向調査』集計結果について

## 令和元年（7月～9月）の業況

※ D.I 値とは、景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化割合を引いた値です。

令和元年度第Ⅱ四半期（7月～9月）の業況は、前年同月対比で「好転企業」26.1%「悪化企業」26.1%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I値は0で前期に比べ16.5ポイント大きく改善しました。これまで5期連続でマイナス水準にありましたが、6期ぶりに解消された形となりました。

業種別で見た業況は、サービス業が34.1ポイント改善し15.6、製造業が13.6ポイント改善の7.7、建設業は25.1ポイント改善し4.3、小売業については9.7ポイント改善の△17.9、卸売業は1.4ポイント悪化し△21.4と、卸売業を除いた他の業種はすべて改善傾向を示しました。特に、サービス業、製造業、建設業は大きく改善しプラスに転じました。

次期（10月～12月）の業況判断D.I 値は、今期と比べ18.9ポイント悪化し▲18.9を予想しており、今期マイナス水準が解消されたものの再びマイナスにもどる厳しい予想となりました。

業種別では卸売業0で21.4ポイント大きく改善の予想を立てているものの、それ以外の業種では製造業△7.7、建設業△17.4、サービス業△24.2、小売業△28.5とそれぞれ大きく悪化するとしています。

経営上の問題点としては「人材不足」が全体の58.3%を占め、第Ⅰ四半期との比較で0.9%改善したものの依然解消されていなく深刻さは継続している状況にあります。また、「人件費増」「得意先（客足）の減少」を問題にしている企業が増加傾向にあります。

全体としては、6期ぶりにマイナス水準が解消されましたが、次期業況においては再びマイナス水準に逆戻りする予想となり、先行きに不透明感があります。特に来期は消費税増税、軽減税率制度の導入時期とも重なり、依然として予断を許さない状況にあるといえ、全業種とも経営改善に向けた対応が強く求められています。

### 調査時点及び調査対象期間

- 調査時点：令和元年7月1日（月）～令和元年9月30日（月）
- 調査対象期間：令和元年7月～9月期実施、及び令和元年10月～12月見通し。

### 調査対象

- 網走市に所在する建設業（30件）、製造業（23件）、卸売業（20件）、小売業（39件）、サービス業（44件）の156社を調査対象とした。

### 調査方法

- 調査対象に調査票を送付し、FAXもしくは返信用封筒による郵送で回答を受ける。

### 回収状況

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
建設業		30件	23件 (非小規模企業：12件) (小規模企業：11件)	76.7%
製造業		23件	13件 (非小規模企業：7件) (小規模企業：6件)	56.5%
卸売業		20件	15件 (非小規模企業：10件) (小規模企業：5件)	75.0%
小売業		39件	28件 (非小規模企業：15件) (小規模企業：13件)	71.8%
サービス業		44件	33件 (非小規模企業：17件) (小規模企業：16件)	75.0%
合計		156件	112件	71.8%

注）小規模企業とは、常時使用する従業員が20名以下（卸売業、小売業、サービス業は5人以下）を示している。

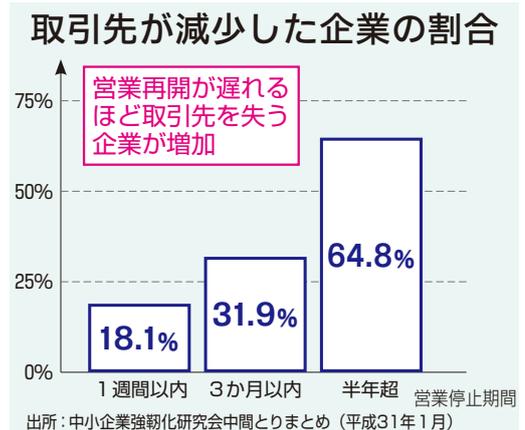
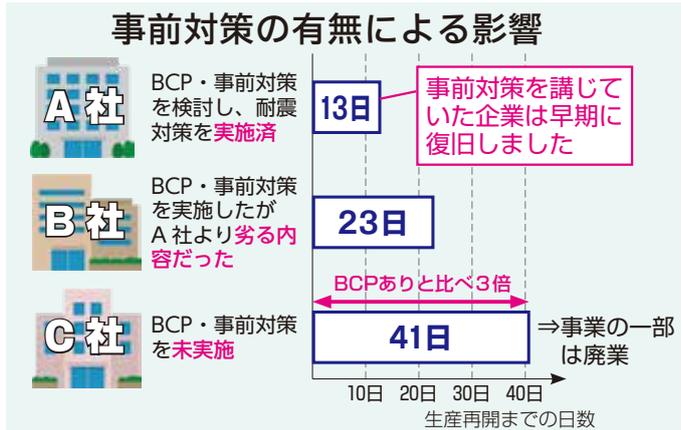
当所では、会員事業所を対象に四半期ごとに景気動向調査を実施しております。詳細および今後の調査結果については、当所ホームページ（<https://www.a-cci.or.jp>）に掲載しておりますので、ご参照願います。

中小企業の皆様へ

# 後回しにしていた **防災・減災対策** ... 今こそ始めませんか？

～事業継続力の強化に向けた個別支援とワークショップ～

災害が多発している昨今。あなたはまだ他人事ですか？



## 事前の準備が大事です

事前対策に意欲的な中小企業を対象とする国の新しい認定制度が始まります  
「事業継続力強化計画」を申請して認定を受けると…

- 防災・減災設備税制優遇、各種補助金優先採択、低利融資等が受けられます
- リスクを認識し、対策を計画している企業であることをアピールできます

「事業継続力強化計画」策定をサポートするため、個別支援（単独型・連携型）とワークショップが開催されています。

<b>個別支援</b>	強靱化対策の専門家を派遣して、計画策定支援を行います
<b>ワークショップ</b>	ハンズオン応募に躊躇される方のために、自然災害による事業への影響や、計画策定のための事業継続に向けた事前対策などを紹介します（全国47都道府県にて開催）

## 本取り組みの概要・メリット

- 「事業継続力強化計画」とは何かがわかります
- 災害のリスクやその影響を考えます
- 対応方法や今後の対策の進め方など、計画策定に必要な知識をお伝えします

中小企業庁／有限責任監査法人トーマツ

詳細・お申込み：[www.deloitte.com/jp/kyoujinka](http://www.deloitte.com/jp/kyoujinka)

【個別支援】 随時申込可能です。詳細はHPを参照ください。

【ワークショップ】 各回開催日の5営業日前まで受け付けます。残席状況については上記HPを参照ください。個別相談は、網走商工会議所でも承っております。0152-43-3031までご連絡下さい。

創業70年 一次産業を支える鉄工所として  
業界発展に尽力

## (株)木下鉄工所



(株)木下鉄工所  
代表取締役  
本間 弘哉 氏

現代表（本間弘哉氏）の祖父にあたる木下八郎右エ門氏は、明治22年、石川県から網走に移り住み、木材販売業を開始。  
昭和7年、海岸町において製材工場を創業しました。

昭和24年、網走管内が漁業で賑わっていたことから、同社の一部門として、船舶内燃料機関の修理や鑄造等を担う木下鉄工所を創業。

昭和26年には法人組織化し、(株)木下鉄工所としました。

昭和35年、同社は個人経営の木

下木工所と合併し、新たに木下木材工業(株)の鉄工部としてスタートしました。

昭和39年、木下八郎右エ門氏の四男で、母方の実家である本間家を継いだ、現代表の父、本間幸四郎氏が鉄工部の代表取締役に就任。

その頃、網走港には13隻の大型底引き漁船があり、同社と網走船舶鉄工さんの2社で船の整備や修理を行っていたそうです。

昭和56年、同社は、木下木材工業から分離独立、再び(株)木下鉄工所として開始します。

平成4年、父、本間幸四郎氏の死去により、現代表、本間弘哉氏が代表に就任しました。

同社では、昭和28年より造船、内燃機関等を扱う新潟鉄工所と

サービスステーション契約しており、現在もIHI原動機や川崎重工、住友重機械工業、いすゞ等の代理店・取次店となっています。

船舶部門は、沖合底引船、おーろら号、巡視船、定置、ホタテ船等のメンテナンスや部品の供給を主に、近年では溶接ロボットを導入し、沖合底引船の漁労金具等を道内や東北の一部のお客様に製作・供給しています。

陸上部門では、ホクレン中斜里製糖工場の機械整備を中心に、加工場の工場機械等の整備や発電機のメンテナンスや部品の供給等を行っています。

昭和50年頃までは海に関する仕事に90%となっていました。200カイリ問題を境に、船舶数が激減し、昭和50年頃からは、工場機械等を取り扱う陸上部門を立ち上げ、従業員と試行錯誤しながら、仕事を少しずつ拡大していったそうです。

代表は「今後、少子高齢により更なる人材不足が予想され、引き続き厳しい時代となると予想されるが、会社を立ち上げて70年間、お客様や各メーカーの支援もあり、今日まで継続してこられたことができた。

今後も感謝の気持ちを忘れず地域貢献を続けて行けるように社員は勿論、会社一丸となって努力し続けていきたい」と力強く語ってくれました。



港町にある現在の社屋

# 年頭の挨拶

## 網走商工会議所 青年部

会長 **北村 彰** 浩 【(株)北村鉄工所】



新年明けましておめでとうございます。謹んで初春のお慶びを申し上げます。網走商工会議所青年部第14代会長を拝命しております北村でございます。

当会では、皆様方のご理解とご協力をいただきながら青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的に日頃から活動を展開しており、今年度より新たに令和3年度北海道ブロック大会網走大会に向けての準備活動が本格化するなど、様々な事業を活発的に活動しております。生産年齢人口の減少による労働者不足や、働き方改革を始めとした生産性向上のための改革や体制作りなど、様々な課題が山積みとなっておりますが、YEG活動を通じた研鑽と交流により地域経済を担う青年経済人として日々成長し、地域振興の一翼を担っていきけるよう邁進してまいります。

結びとなりますが、本年が皆様にとりまして実りある1年となりますことをご祈念申し上げます。



# 年頭の挨拶

## 網走商工会議所 女性会

会長 **石橋 いく子** 【オホーツク電業(株)】

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年4月より女性会会長を務めております石橋でございます。

日頃より女性会の運営に際しましては、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

女性会は、経営者のパートナーづくりと女性ならではの感性、創造力を活かし、地域の活性に向けて日々活動しておりますが、普段職場において接する機会のない方々と女性会の活動の中で有意義に交流が深められておりますこと大変嬉しく感じさせて頂いております。

また、会員皆様のご協力をいただきながら、年間の諸行事を盛況に進めることができて心より感謝を申し上げます。

本年も本会の活動を通じ私たちのまち「網走」が、より輝き溢れる素敵な地域になることを願い、商工会議所事業の一翼を担う組織として、自己研鑽に励んで参ります。

終わりに、各企業のご清栄と皆様のご健康と多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



## 網走商工会議所1月のスケジュール

- |          |                              |          |                         |
|----------|------------------------------|----------|-------------------------|
| ◆ 5日(日)  | 令和2年市民新年交礼会                  | ◆ 16日(木) | 事業承継相談室                 |
| //       | 一般社団法人網走青年会議所新年交礼会           | //       | 公益社団法人 網走法人会女性部         |
| //       | 令和2年網走地区消防組合 網走消防団消防出初式      | //       | 会税務研修会・新年懇談会            |
| ◆ 7日(火)  | 東京農業大学生物産業学部賀詞交歓会            | //       | 網走らいらっく会新年会             |
| //       | 2020北海道新聞北見支社新年交礼会           | ◆ 17日(金) | 2020オホーツク観光連盟新年交流会      |
| ◆ 8日(水)  | 網走商工会議所議員会通常総会               | //       | 網走地区税務指導協議会             |
| //       | 網走商工会議所新年交礼会                 | ◆ 18日(土) | 全道商工会議所事務局長会議           |
| ◆ 9日(木)  | 第55回あばしりオホーツク流水まつり「制作団体連絡会議」 | ◆ 20日(月) | 北海道内7空港民間運営開始女満別空港記念式典  |
| //       | 網走商工会議所青年部役員会                | ◆ 21日(火) | 網走美容協会新年会               |
| ◆ 15日(水) | 網走地区安全運転管理者協会役員会・新年会         | ◆ 22日(水) | IT活用相談室(22日まで)          |
| //       | 網走税務署主催軽減税率説明会               | //       | 網走商工会議所青年部新年例会          |
|          |                              | ◆ 28日(火) | 税務指導所事務連絡会議             |
|          |                              | ◆ 29日(水) | 網走商工会議所女性会1月例会          |
|          |                              | ◆ 30日(木) | 北見方面安全運転管理者協会役員会・新年交礼会  |
|          |                              | //       | 全道間税会会長会議               |
|          |                              |          | オホーツク管内商工会議所専務理事・事務局長会議 |

## 市内金融機関に対して年末資金等の円滑化を要望！

当所と網走市は、昨年の11月27日、地元企業が必要とする年末資金などの需要に対応するよう、網走信金、北海道銀行、北洋銀行、釧路信組の4金融機関を訪問し、中小企業への積極的な融資などを求めるよう要望書を提出しました。要望書を受け取った網走信金の伴道弘理事長は「地域の金融機関として、融資プラスコンサルティングを進め、個々の悩みや相談に対応する他、年末資金の円滑化についても前向きに、真摯に丁寧に、対応する」と述べられました。



## 社交飲食業に対する支援要望活動を実施！

当所（地域振興委員長 藤原孝一）は、昨年の12月2日市内の飲食業関係者（網走社交飲食業組合・網走郷土料理名店会・網走ぐるめ街活性化協議会・網走ホテル旅館組合）、網走市観光協会とともに、網走市の水谷市長をはじめ、市内の官公庁を9ヶ所回り、年末年始の飲食店街等の需要期に数多くの飲食の機会を作っていただけるよう要請してきました。要望書を受け取った水谷市長は、「網走市としても積極的に市内の飲食店を活用するよう庁内の各部局に周知する」と述べられました。



## 第55回あばしりオホーツク流水まつり 雪像制作ボランティアを大募集！

『第55回あばしりオホーツク流水まつり』は、令和2年2月8日（土）～11日（火・祝）までの4日間、網走商港埠頭 特設会場を舞台に開催致します。

皆様のご支援・ご協力のおかげで半世紀以上続けてくることができた『流水まつり』。このバトンを次世代に繋げるためにも是非、雪像制作にご協力願います！



**制作期間** 令和2年1月17日（金）  
～2月6日（木）まで

**制作場所** 網走商港埠頭会場

**制作人数** 人数に制限はございません

**制作道具** 制作に必要な道具等は実行委員会で用意いたしますが、常時使用するスコップなど、各自で用意できるものについてはご協力願います。

**記念品** 参加団体には、記念品が配られます。

**休憩所** 会場に用意してあります。

**申込締切** 令和2年1月8日（水）

**取組概要** 中規模の雪像を制作する場合、一般的に2～5名で1週間程度あれば制作可能です。1人でも期間内であれば制作可能です。雪像づくりが初めての方でも、制作スタッフが丁寧に指導させていただきますのでご安心を。

お問合せ先

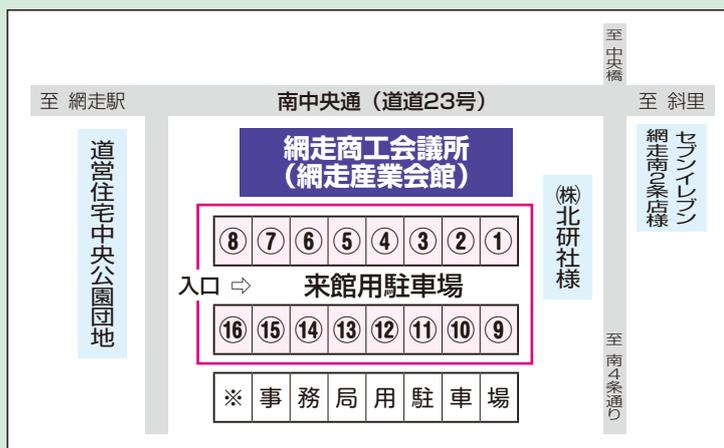
あばしりオホーツク流水まつり実行委員会 制作部会 事務局 大西まで  
網走商工会議所内 TEL (0152) 43-3031 FAX (0152) 43-6615  
Email : ryuhyo.matsuri@gmail.com

# 駐車場のご案内

網走商工会議所（網走産業会館）の来館用駐車場は、当所の横（女性センター跡地）となっています。

当所周辺は **駐車禁止** となっております。

除排雪の妨げとなりますので、駐車スペース以外にお止めになりませんようご協力願います。



## 新入会員を募集

当所では、随時、新規会員の募集をおこなっております。

網走市内において、新規事業所を起業するなど、入会を希望する事業所等がございましたら、是非、ご紹介いただきますようお願い申し上げます。

詳しくは当所（☎ 0152-43-3031）にお問い合わせ願います。

年末・年始  
当所業務の  
ご案内

**12月31日(火)～1月5日(日)まで  
閉所とさせていただきます！**

**1月6日(月)より  
通常業務となります！**

迎春

備えは万全ですか？総合火災共済に加入して安心な毎日を！

火災、落雷、破裂・爆発、風災・ひょう災・雪災  
物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じょう、盗難、水災

みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりお守りいたします。

お申し込み・お問い合わせ

網走商工会議所  
Tel. 0152-43-3031

北海道火災共済協同組合

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7  
Tel 011-231-1322 (受付時間 平日 9:00-17:00)

<http://www.lilac.co.jp/kasaikyosai/>